

弊社は、SDGs 達成のため以下 3 点を方針として取り組んでいます。

- 1、貧困、飢餓をなくし地球環境を守るため、地球温暖化対策に取り組みます。
- 2、ディーセント・ワーク**を実現するため、働き方改革によるワークライフバランスを図る仕組みづくりに取り組みます。 ※仕事と人生の協和、人権を尊重した上で、高い生産性を実現する方法
- 3、SDGs の認知度および理解度の向上を高めるため、普及・啓発活動に取り組みます。

■重点的な取組1

【主な内容】

- ・ 電力使用量の削減
- 紙の購入量削減
- Co2 排出量の削減

【2030年に向けた指標】

事業所全体の電力使用量を 2009 年度 (290, 000kwh) 比で 2030 年度において 20%以上削減

【進捗状況】

- ・電力使用量は 2021 年度 214,845kwh。(2009 年度比-26.4%)
- ・全店計コピー用紙購入量前年度比+0.1%。
 - →会議資料等のペーパーレス化、裏紙活用等進めてまいります。
- NPO 法人エコキャップ推進協会へエコキャップ 1,677 個を寄付。
- ・使う予定のないカレンダーや手帳を県環境保全協会へ提供。

■重点的な取組2

【主な内容】

- ・社内制度の見直し、改善
- ・全役職員による仕事の可視化、効率化
- 健康経営を目指し、全役職員の健康増進施策の実施

【2030 年に向けた指標】

2030 年までに産休・育休取得率 100%維持、有給休暇取得率 40%以上

【進捗状況】

- ・2021 年度 産休取得対象者なし、育休取得率 0%
 - →育休対象者全て男性社員。2022 年 4 月より段階的施行の育児・介護休業法改正に伴い男性も育休 取得しやすい環境整備等進めてまいります。
- ・育児・介護休業法改正に伴い、育児休業・産後パパ育休に関する研修動画(厚労省より)を全社員が 視聴。
- ・2021 年度 有給休暇取得率 49.3%(前年比+9.3%)。有給休暇取得計画表の活用。
- 「銀の認定証」更新、健康経営推進継続。

■重点的な取組3

【主な内容】

・「証券投資の日」に当社サイトに情報発信

【進捗状況】

- ・10/4 付で当社ホームページに SDGs 活動状況を掲載。
- ・社内向け SDGs 普及資料の発信。
- ・地域の学生にインターンシップを通じて SDGs 学習を実施。

以上を含めたその他具体的な取組は、こちらよりご覧ください。



■新たな取組

- ・紙の購入量を意識的に削減するため、紙の購入量削減目標を設定し、削減に取り組む (2030 年までに 2022 年度比-13%減)。
- ・プラスチック削減のため、マイボトルの持参やペットボトルごみの削減を呼びかけ。ペットボトル廃棄スペース縮小。
- ・有休取得率を上げるため、定期的に有休取得状況・期初に計画済の有休取得予定日を周知。
- ・社員の SDGs 意識向上/自分事化のため、SDGs 意識調査を行い、結果に沿って SDGs 浸透のための広報 や取組を行う。

長野證券はこれからも地域社会に貢献し、将来を見据え企業成長を継続していくために、引き続き SDGs 宣言に基づき活動を行ってまいります。